

神奈川県地域医療構想 骨子（案）

第 1 章 基本的事項

- ・ 地域医療構想の策定趣旨、策定根拠、記載事項、計画期間、計画の位置づけ

第 2 章 神奈川県における将来の医療提供体制に関する構想

1 構想区域

2 神奈川県の現状・地域特性

(1) 人口

- ・ 総人口、年齢階級別人口 等

(2) 医療資源等の状況

- ・ 病院、診療所など医療機関や在宅医療・介護施設の状況 等
- ・ 医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、理学療法士など医療従事者の状況 等

(3) 基本診療体制の医療提供状況

- ・ 7:1、10:1、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟など基本診療体制の医療提供状況 等

(4) 疾患別の医療提供状況

- ・ がん、急性心筋梗塞、脳卒中など疾患別の医療提供状況 等

(5) 救急医療の状況

- ・ 救急医療の自己完結率 等

(6) 在宅医療の状況

- ・ 在宅医療の医療提供状況

3 神奈川県の将来像

(1) 人口、患者数の将来推計、平成37年（2025年）における患者の流出入の特性

(2) 平成37年（2025年）の病床数の必要量

(3) 平成37年（2025年）の在宅医療等の必要量

4 平成37年（2025年）のあるべき医療提供体制を目指すための課題

- ・ 病床の機能の分化及び連携の推進、在宅医療等の充実による地域包括ケアシステムの構築、医療従事者等の確保・養成等に向けた課題

5 平成37年（2025年）のあるべき医療提供体制を目指すための施策の方向性

- ・ 病床の機能の分化及び連携の推進、在宅医療等の充実による地域包括ケアシステムの構築、医療従事者等の確保・養成等に向けた施策の方向性

第 3 章 各構想区域における将来の医療提供体制に関する構想

- ・ 横浜地域～県西地域までそれぞれの構想区域ごとに、第 2 章の 2～5 と同様に記載

第 4 章 推進体制等

1 推進体制

- ・ 地域医療構想調整会議、神奈川県保健医療計画推進会議、神奈川県医療審議会による進捗管理

2 評価の実施

- ・ 指標等を用いた評価

これとは別に、詳細データ集を作成予定。